

第2期(令和4年度～令和8年度)

# 犬迫地域コミュニティプラン

〔地域振興計画〕

「緑豊か 心豊か 福祉の町 犬迫」



犬迫地域コミュニティ協議会

所在地 〒891-1205

鹿児島市犬迫町5820番地1

電話・FAX 099-238-0333

( E-mail ) [inuzako-c@pav.bbig.jp](mailto:inuzako-c@pav.bbig.jp)

# 目 次

1	はじめに 会長あいさつ	1
2	「コミュニティ協議会」とは？	2
3	各部会 5年間のふりかえり	3
	◇ まちづくり部会	3
	◇ 福祉安全部会	7
	◇ 社会体育部会	11
	◇ 社会・青少年育成部会	15
	◇ 農業振興部会	19
4	第2期コミュニティプランと4つの柱	23
5	校区の概要	24
6	まちづくりの目標	26
7	推進組織と活動方針・主な活動	27
8	具体的な取組	28
9	資料	33
	○ アンケート結果	34
	○ プラン策定委員	50

# 1 はじめに

## 会長あいさつ

「緑豊か 心豊か 福祉の町 犬迫」とのスローガンのもと、当協議会の5年間のコミュニティプラン（地域振興計画）を策定し、活動を始めてから今年で5年目を迎えました。

この間、校区の皆様のご協力を得ながら、高齢者を元気づける事業や子どもたちが家族や地域の大人といっしょに活動する事業、校区民の安心安全生活につながる事業などを行ってきました。

ただし、直面する課題の多さもあってまだまだ道半ばの状況です。5年目を迎えたのを機に、これまでの活動をふりかえるとともに、次の5年間の活動指針となる「第2期コミュニティプラン（地域振興計画）」を策定し、活動の輪を広げ、進化させて参りたいと思います。

皆様のより一層のご協力をよろしくお願いいたします。

2021 年度 犬迫地域コミュニティ協議会  
会長 今和泉 哲志

## 「コミュニティプラン」とは？

「コミュニティプラン」は、5年後の犬迫校区をよりよくするための計画書です。これから、コミュ協が取り組む事業内容やねらいは何かを書いてあります。

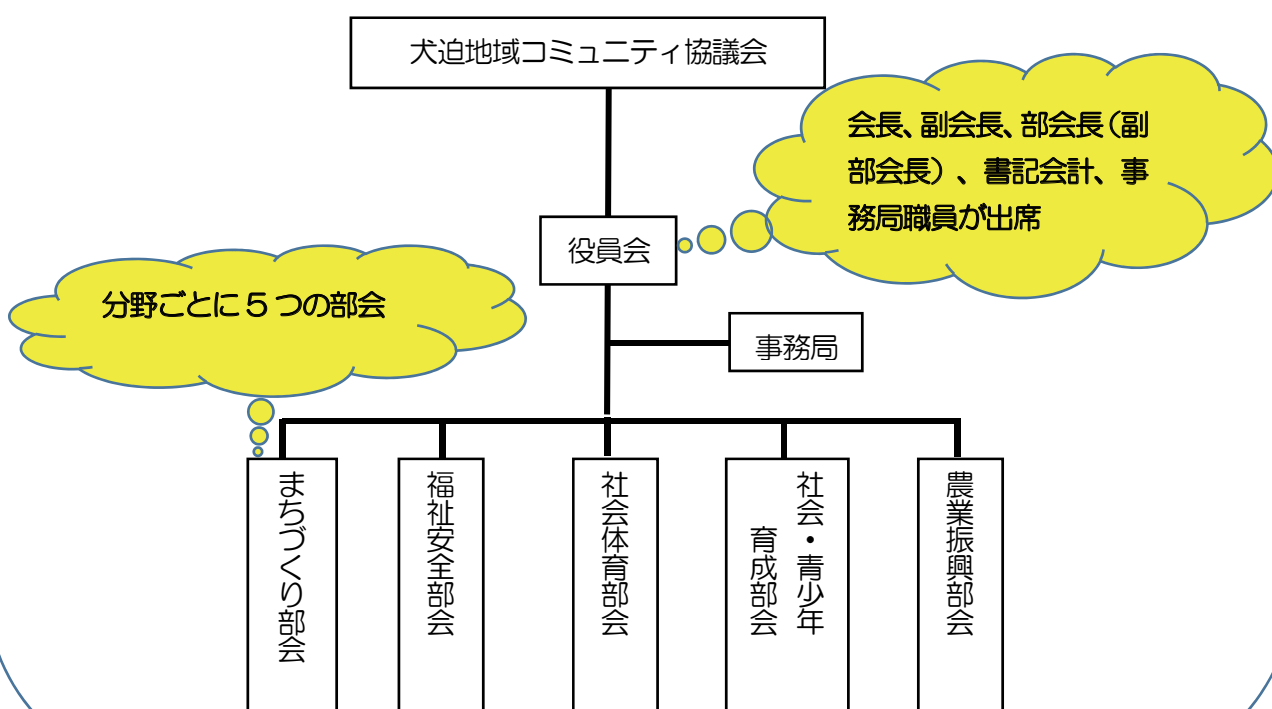
令和3年度から本協議会の策定委員会で、第1期プランのふりかえりや住民アンケート、町歩き調査、鹿児島市調査統計資料を基に作りました。

## 2 「コミュニティ協議会」とは？

正式名称は、「犬迫地域コミュニティ協議会」です。2015年（平成27年11月1日）に発足しました。

犬迫地域の住民やいろいろな組織、団体が協力して運営されています。

事務局は、犬迫校区公民館にあります。



各部会が力を合わせて犬迫校区を支えています。

事務局は、校区の情報交換の場所ですので、気軽に立ち寄ってください。

### 3 各部会 5年間のふりかえり

◇ まちづくり部会

ア 事業実施評価表

評価基準 A:よくできた B:概ねできた C:ややできなかった D:できなかった —:コロナのために中止 ×:計画なし

番号	活動方針	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)				継続改善検討	備考	
					29	30	31 R1	R2			R3
1	地域の自然環境を生かし、人と人がふれあう活力あるまちづくり	校区夏祭り(花火大会)	舞台発表、模擬店	住民間の絆 ふれあい交流	A	A	C	—	—	改	継続的な運営方法の 検討が必要
2		鬼火たき・六月燈	新春・夏の伝統行事	住民間の絆 ふれあい交流	A	A	C	—	—	継	
3		門松づくり等	伝統的な風習行事	住民間の絆 ふれあい交流	D	D	D	D	D	継	
4		遊歩道整備	滝周辺の清掃作業	交流人口の増加	D	D	D	D	D	継	市が整備中
5		町内交流会	諸活動への支援	地域の活性化	D	D	D	D	D	継	
6		市民一斉清掃	校区一斉清掃作業	マナー改善、啓発	A	A	A	A	A	継	
7		広報誌の作成	活動計画等の紹介	校区住民の絆	D	A	B	—	—	改	
8		ふるさと歩こう会	空き缶・ゴミ拾い	健康増進・ふれあい交流	A	A	—	—	A	改	
9		新年祝賀会	初日を見に行く会等	ふれあい交流	D	D	D	—	—	継	
10		ホームページ作成	SNSを活用するための光 通信施設の利用促進	情報の共有化	D	D	A	A	A	継	情報発信体制の充実
11		農産物品評会 (マルシェへの出店)	展示・品評会等、農協と連携	ふれあい交流 栽培農家の活性化	D	D	D	B	備考	継	R3より、農業振興部会へ移管 都市農業センターと連携
12		遊休農地活用	観光農・花園整備	ふれあい交流 交流人口増加	D	D	D	A	備考	継	R3より、農業振興部会へ移管 地域・行政と連携

## イ まちづくり部会評価表

4段階評価 4：とても良い 3：良い 2：悪い 1：とても悪い 0：評価対象外

No	評 価 項 目	評価
1	部会の活動方針を確かめましたか。	3
2	部会の開催回数は、適切でしたか。	2
3	部会員の部会への出席率は良かったですか。	2
4	担当事業の前に準備の部会を開催しましたか。	2
5	事業の具体的な実施要項は作成してありますか。	3
6	事業実施に当り、部会員に役割分担をしましたか。	4
7	部会の話し合いは、文書でしましたか。	3
8	事業を実施する前に地域住民へ広報をしましたか。	3
9	事業実施後に、地域住民へ結果等を報告しましたか。	3
10	事業への参加者数は多かったですか。	3
11	関係する構成団体に協力依頼をしましたか。	4
12	事業実施後に反省をし、記録を残しましたか。	3
13	他の部会と協働する事業は、連携が取れましたか。	3
14	計画した事業は、全て実施できましたか。	3
15	参加者数を増やすために、事業内容の工夫や改善をしましたか。	3
16	〈自由記述〉	平均評価点
	夏祭りの実施などがメインであるが、開催場所、運営資金、スタッフの確保などが課題である。 地域への光ファイバー導入については、地域、関係機関と連携し導入に至った。	2.9  B 総合評価

総合評価 A(よくできた)3.3~4.0 B(概ねできた)2.5~3.2 C(ややできなかった)1.7~2.4 D(できなかった)1.0~1.6

## ウ まちづくり部会で実施した事業

- 校区夏祭り



- 鬼火たき・六月灯

- 市民一斉清掃



- 広報誌の作成

- ふるさと歩こう会

- ホームページ作成 →事業達成。今後はICTを活用した地域の情報発信

- 農産物品評会（マルシェへの出店事業）→R3より農業振興部会へ移管

- 遊休農地活用 →R3より農業振興部会へ移管

## エ 各事業の見通し

継続実施	鬼火たき・六月灯、遊歩道整備、ふるさと歩こう会
改善実施	校区夏祭り（花火大会）、広報誌の作成
実施の検討	門松づくり、新年祝賀会
新規に実施	*地域の魅力発信事業（・サイクリングコース等の検討・域外人材との交流推進・ICTを活用した地域情報発信） *空き家活用事業

## オ まちづくり部会

### 現状と課題・改善策と今後の取組の方向性

※ 第1期における現状と課題	改善策と今後の取組の方向性
「現状維持を推進する事項」	
<p>〈課題事項〉</p> <p>〈地域の魅力発信・交流事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 各事業の推進体制や手法の見直し</li> <li>● 児童生徒の減少など少子高齢化や核家族化により町内会活動が衰退し、地域差が出てきている。</li> <li>● 課題解決案をモデル的に取り組む機会を増やすなど、すぐに成果を求めず、トライアンドエラーで検証するなど地域住民のチャレンジを側面からサポートする体制が必要。</li> </ul> <p>〈まちの環境整備の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 老朽化施設、道路の維持管理等が必要である。</li> <li>● 少子高齢化による空き家の増加</li> </ul>	<p>〈地域の魅力発信・交流事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化社会にあわせた事業を実施するなど改善策を検討実施していく。</li> <li>・交流人口の増、地域ビジネスの推進による社会的課題の解決、様々な地域の方が主体的に取り組み、チャレンジできる環境の整備、公民連携の推進を図っていく。</li> <li>・地域おこし協力隊、集落支援員など、外部人材の活用等を検討し、地域活性化につながる人材活用、育成を充実していく。</li> <li>・域外の協力者と連携し、交流事業の検証と実施を推進する。</li> <li>・域外人材との交流推進を図る。</li> <li>・地域資源のブラッシュアップ その他、地域資源を活かしたイベント等の企画、開催していく。</li> </ul> <div data-bbox="1220 1176 1412 1344" style="text-align: center;"> </div> <p>〈まちの環境整備の方向性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真に必要な社会基盤整備を国、県、市、関係機関と十分に協議する。（老朽化施設、道路、インフラ）</li> <li>・既存施設の維持管理、解体、新設</li> </ul> <p>〈空き家活用事業〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市との連携による空き家活用を検証・実施する。</li> <li>・空き家を考えるセミナーの実施。</li> <li>・空き家調査、改修等の勉強会実施。</li> </ul>



◇ 福祉安全部会

ア 事業実施評価表

評価基準 A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった ー：コロナのために中止 X：計画なし

番号	活動方針	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価（平成・令和）				継続改善検討	備考
					29	30	31 R1	R2		
1	子どもから高齢者までみんなが助け合い共に支えあう、心豊かで安心安全なまちづくり	グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	住民間の絆 ふれあい交流	A	A	ー	ー	ー	継
2		福祉ふれあい交流	演芸発表・懇親会	住民間の絆 ふれあい交流	A	A	ー	ー	ー	継
3		訪問声かけ	高齢者見守り	住民間の絆 ふれあい交流	B	B	B	B	B	継
4		敬老会	敬老の日祝賀会	生さがい対策支援	A	A	ー	ー	ー	継
5		お達者クラブの会	会食・レクリエーション	生さがい対策支援	B	B	B	B	B	継
6		子育てサロン	親子読書・遊び・育児相談	母親同士の仲間作り・交流	A	A	C	C	C	継
7		青パト巡迴	校区巡迴パトロール	地域の安全 住民間の絆	A	A	A	A	A	継
8		青パト巡迴	年末・年始パトロール	地域の安全 住民間の絆	A	A	A	A	A	継
9		安全パトロール	PTA 交通安全指導	児童・生徒の安全	A	A	A	A	A	継
10		危険マップ作成	通学路等の点検・スクール ゾーン委員会との連携	災害防止、事故防止対策	A	A	A	A	A	継
11		防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	A	A	A	A	A	継
12		空き屋調査	実態調査	防犯対策	B	B	D	D	D	継
13		防犯警備	夏祭り周辺警備	交通事故防止 青少年非行防止	A	A	ー	ー	ー	継
14		救急救命講習会	講話・実技体験	災害救助	C	C	ー	ー	ー	継
15		避難訓練	火災・災害時避難誘導等	災害防止対策	C	C	ー	ー	ー	継
16		消防分団感謝の集い	団員慰労等	住民間の絆	D	D	D	D	D	改

## イ 福祉安全部会

4段階評価 4：とても良い 3：良い 2：悪い 1：とても悪い 0：評価対象外

No	評 価 項 目	評価	
1	部会の活動方針を確かめましたか。	3	
2	部会の開催回数は、適切でしたか。	3	
3	部会員の部会への出席率は良かったですか。	3	
4	担当事業の前に準備の部会を開催しましたか。	3	
5	事業の具体的な実施要項は作成してありますか。	3	
6	事業実施に当り、部会員に役割分担をしましたか。	3	
7	部会の話し合いは、文書でしましたか。	3	
8	事業を実施する前に地域住民へ広報をしましたか。	3	
9	事業実施後に、地域住民へ結果等を報告しましたか。	3	
10	事業への参加者数は多かったですか。	3	
11	関係する構成団体に協力依頼をしましたか。	3	
12	事業実施後に反省をし、記録を残しましたか。	3	
13	他の部会と協働する事業は、連携が取れましたか。	3	
14	計画した事業は、全て実施できましたか。	2	
15	参加者数を増やすために、事業内容の工夫や改善をしましたか。	3	
16	〈自由記述〉	平均評価点	2.9
		総合評価	B

総合評価 A(よくできた)3.3~4.0 B(概ねできた)2.5~3.2 C(ややできなかった)1.7~2.4 D(できなかった)1.0~1.6

## ウ 福祉安全部会で実施した事業

- グラウンド・ゴルフ大会
- 福祉ふれあい交流
- 訪問声かけ
- 敬老会
- お達者クラブの会
- 子育てサロン
- 青パト巡廻（校区巡廻）
- 青パト巡廻（年末・年始巡廻）
- 安全パトロール
- 危険マップ作成
- 防犯灯の整備
- 空き屋調査
- 防犯警備
- 救急救命講習会
- 避難訓練



## エ 各事業の見通し

継続実施	グラウンド・ゴルフ大会、福祉ふれあい交流、訪問声かけ、敬老会、お達者クラブの会、子育てサロン、青パト巡廻（校区巡廻）、青パト巡廻（年末年始）、安全パトロール、危険マップ作成、防犯灯の整備、空き屋調査、防犯警備、救急救命講習会、避難訓練
改善実施	消防分団感謝の集い
実施の検討	
新規に実施	

## 才 福祉安全部会

### 現状と課題・改善策と今後の取組の方向性

※ 第1期における現状と課題	改善策と今後の取組の方向性
<p>〈現状維持を推進する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●情報提供と連携</li> <li>* 一人暮らしや夫婦のみの高齢者が多くなり、交通の便や通院・買い物などの日常生活や、自分の病気・家族の病気、老後の生活に不安を抱えているため、「あいばす」などの利用促進や送迎サービス、福祉に関する身近な相談窓口、福祉サービスについての情報提供等の改善を図る。</li> <li>* 隣近所の絆を深める結いの気風を醸成するために、近くにいつでも集える場所（カフェなど）の確保や、お達者クラブや子育てサロン等の活動を通じた住民同士の連携を図る。</li> <li>* 高齢者が自ら動ける範囲で取り組む生きがいづくりの事業等を企画する。</li> </ul> <p>〈課題事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●人材育成と環境整備</li> <li>* 福祉ボランティアの育成が必要である。</li> <li>* 災害無線の放送が聞こえにくい。</li> <li>* 空き家が多く犯罪等の心配があり、地域ぐるみの防犯・防災体制のための自主防災組織の充実や、高齢者、身体障がい者等への声かけや見守り活動、マップ作成など必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今後においても「あいばす」などの利用促進を広報誌等で行っていく。</li> <li>• 今後においても、お達者クラブや子育てサロン等の活動を通じて、住民同士の連携を図っていく。</li> </ul> 

◇ 社会体育部会

ア 事業実施評価表

評価基準 A:よくできた B:概ねできた C:ややできなかった D:できなかった ー:コロナのために中止 X:計画なし

番号	活動方針	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価 (平成・令和)				継続改善検討	備考
					29	30	31 R1	R2		
1	住民総参加の運動で健康と活力あるまちづくり	生活習慣病予防教室	健康管理、病气予防	住民の健康保持	×	×	×	×	改	
2		グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	ふれあい交流 住民の絆	A	A	—	—	—	
3		秋の運動まつり (春季合同運動会)	住民総参加の祭り	ふれあい交流 住民の絆	A	A	A	—	—	H30より小学校・地域との 春季合同運動会へ変更
4		運動・栄養講座	講話、実技	健康・体力づくり	健康・体力づくり	×	×	×	A	継
5		人材バンク	講話、実技	指導者の発掘、活用	指導者の発掘、活用	×	×	×	×	改
6		交流交歓会	ソフトバレー	指導者情報交換	指導者情報交換	A	A	—	—	継
7										
8										
9										
10										
11										
12										

## イ 社会体育部会

4段階評価 4：とても良い 3：良い 2：悪い 1：とても悪い 0：評価対象外

No	評価項目	評価	
1	部会の活動方針を確かめましたか。	3	
2	部会の開催回数は、適切でしたか。	3	
3	部会員の部会への出席率は良かったですか。	3	
4	担当事業の前に準備の部会を開催しましたか。	3	
5	事業の具体的な実施要項は作成してありますか。	3	
6	事業実施に当り、部会員に役割分担をしましたか。	3	
7	部会の話し合いは、文書でしましたか。	3	
8	事業を実施する前に地域住民へ広報をしましたか。	3	
9	事業実施後に、地域住民へ結果等を報告しましたか。	3	
10	事業への参加者数は多かったですか。	3	
11	関係する構成団体に協力依頼をしましたか。	3	
12	事業実施後に反省をし、記録を残しましたか。	2	
13	他の部会と協働する事業は、連携が取れましたか。	3	
14	計画した事業は、全て実施できましたか。	2	
15	参加者数を増やすために、事業内容の工夫や改善をしましたか。	3	
16	〈自由記述〉	平均評価点	2.9
		総合評価	B

総合評価 A(よくできた)3.3~4.0 B(概ねできた)2.5~3.2 C(ややできなかった)1.7~2.4 D(できなかった)1.0~1.6

## ウ 社会体育部会で実施した事業

- グラウンド・ゴルフ大会
- 秋の運動まつり（春季合同運動会）
- 運動、栄養講座
- 交流交歓会



## エ 各事業の見通し

継続実施	グラウンド・ゴルフ大会、 春季合同運動会、 運動・栄養講座、 交流交歓会
改善実施	生活習慣病予防教室 人材バンク（育成）
実施の検討	
新規に実施	

## 才 社会体育部会

### 現状と課題・改善策と今後の取組の方向性

※ 第1期における現状と課題	改善策と今後の取組の方向性
<p>〈現状維持を推進する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●参加人員、健康への意識</li> <li>* 校区グラウンド・ゴルフ大会への参加者が非常に多い。</li> <li>* 仲間づくり・健康体力づくり等関心のある人が増えてきている。</li> <li>* 大会等への参加者の年齢層が高くなり、参加資格の見直し等が必要である。</li> <li>* 健康についての、情報提供の工夫が必要である。</li> <li>* 各年齢層が求める手軽な活動（ペタンク等）や健康に関する講座の開設を検討する。</li> <li>* 各団体との連携・交流促進を図る。</li> </ul> <p>〈課題事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●運営方法と資金調達</li> <li>* 恒例の校区運動会（収穫祭）は、H30から小学校との合同運動会にかわって盛況に終わったが、企画運営方法等大変である。</li> <li>* 校区内のグラウンド・ゴルフ愛好者（クラブ）は多いが、クラブとしての運営が難しく、補助金制度終了後の運営、資金確保等が急務である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• グラウンドゴルフ大会は、参加希望者や愛好家が多いため、運営時間、内容、参加者の満足度等吟味しながら、企画を練っていききたい。</li> <li>• 地域行事を企画するに当たっては、住民の年齢が幅広いため、参加者を募る際には町内会への広報の充実と、適切な時期の選定に注意していきたい。</li> <li>• 健康、スポーツに関心のある住民が多いので、各種団体との交流促進を図る必要があるが、そのためには住民や団体・協議会の情報共有と連携は充実していく。</li> </ul> <div data-bbox="1082 1420 1426 1733" style="text-align: right;"> </div>



◇ 社会・青少年育成部会

ア 事業実施評価表

評価基準 A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった ー：コロナのために中止 X：計画なし

番号	活動方針	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価（平成・令和）				継続改善検討	備考	
					29	30	31 R1	R2			R3
1	未来を担うこどもの笑顔があらわれ、地域の中で「生きる力」を育む まちづくり 郷土文化の継承並びに生涯学習に取り組むまちづくり	ふるさと歩こう会	ごみを拾いながらウォーキング	地域の良さを知る健康増進	A	A	A	X	X	R2から小学校単独行事となった	
2		立志のつどい	校長先生や先輩の講話	自分の考えや願いを表現する	A	A	A	—	—	継	
3		青少年健全育成大会	実践活動発表、講話	地域ぐるみで青少年を育てる	A	A	A	—	—	継	
4		高校生クラブ結成	企画運営事業を始める	地域住民との絆交流	D	D	D	D	D	改	
5		あいさつ運動	期間・通りを決めて実践	健全な心の育成 住民との絆	A	A	A	A	A	継	
6		家庭教育学級開設	講話、研修等	健全な子どもを教育する力向上	A	A	A	—	—	継	
7		成人・女性学級の開設	講話、研修、実技等	社会生活に必要な教養の向上	D	D	D	—	—	継	
8		棒踊り保存	棒踊り発表	伝統芸能保存	A	A	A	—	—	継	
9		(せつべとべ) どろんこ遊び	自然体験活動	自然との触れあい	A	A	A	—	—	継	R1より「どろんこ遊び」へ名称変更した。
10		(お寺に泊まろう) キッズフエスタ	共同生活・宿泊体験	異年齢・ふれあい交流	A	A	A	—	—	継	R1より「キッズフエスタ」へ名称変更し、内容を変更した。
11		妙法寺詣り	伝統行事への参加	体力・忍耐力錬成	A	A	A	X	X	改	R2から小学校の行事見直しにより中止となった。
12		伊敷地域総合文化祭	舞台発表、展示発表	自主学習グループの振興	A	A	A	—	—	継	
13											

## イ 社会・青少年育成部会

4段階評価 4：とても良い 3：良い 2：悪い 1：とても悪い 0：評価対象外

No	評 価 項 目	評価
1	部会の活動方針を確かめましたか。	3
2	部会の開催回数は、適切でしたか。	3
3	部会員の部会への出席率は良かったですか。	3
4	担当事業の前に準備の部会を開催しましたか。	3
5	事業の具体的な実施要項は作成してありますか。	3
6	事業実施に当り、部会員に役割分担をしましたか。	3
7	部会の話し合いは、文書でしましたか。	3
8	事業を実施する前に地域住民へ広報をしましたか。	3
9	事業実施後に、地域住民へ結果等を報告しましたか。	2
10	事業への参加者数は多かったですか。	3
11	関係する構成団体に協力依頼をしましたか。	3
12	事業実施後に反省をし、記録を残しましたか。	3
13	他の部会と協働する事業は、連携が取れましたか。	3
14	計画した事業は、全て実施できましたか。	2
15	参加者数を増やすために、事業内容の工夫や改善をしましたか。	3
16	<p>〈自由記述〉</p> <p>令和2年度より、ふるさと歩こう会・妙円寺詣りについては、小学校からの要望により、コミュ協主催では無く学校行事の一環として執り行うこととなった。</p> <p>しかしながら、この行事は社会体育部会が担っているグラウンドゴルフと同様に、異年齢交流の狙いも兼ね備えているため、今後は小学校と再度協議を重ね実施への検討をしていきたい。</p>	<p>平均評価点</p> <p>2.9</p>
	<p>総合評価</p> <p>B</p>	

総合評価 A(よくできた)3.3~4.0 B(概ねできた)2.5~3.2 C(ややできなかった)1.7~2.4 D(できなかった)1.0~1.6

## ウ 社会・青少年育成部会で実施した事業

- ふるさと歩こう会
- 立志のつどい
- 青少年健全育成大会
- あいさつ運動
- 家庭教育学級開設
- 棒踊り保存
- (せっぺとべ) だろんこ遊び
- (お寺に泊まろう) キッズフェスタ
- 妙円寺詣り
- 伊敷地域総合文化祭

## エ 各事業の見通し

継続実施	立志のつどい、青少年健全育成大会、あいさつ運動、家庭教育学級開設、棒踊り保存、(せっぺとべ) だろんこ遊び、(お寺に泊まろう) キッズフェスタ、伊敷地域総合文化祭
改善実施	ふるさと歩こう会、妙円寺詣り
実施の検討	成人・女性学級の開設、高校生クラブ結成
新規に実施	

## 才 社会・青少年育成部会

### 現状と課題・改善策と今後の取組の方向性

※ 第1期における現状と課題	改善策と今後の取組の方向性
<p>〈現状維持を推進する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行事内容の精選</li> <li>* 中学生を含め、各行事に良く参加協力している。</li> <li>* あいご会活動では、「どろんこ遊び」や「お寺に泊まろう」等で特色ある活動が出来ている。</li> </ul> <p>〈課題事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 行事の宣伝強化、運営内容の見直し</li> <li>* 歩こう会等の参加者がだんだん少なくなっており、参加を促す宣伝方法の工夫改善が望まれる。</li> <li>* 地域での世代間の交流や異年齢集団での活動が少ないので、見直しが必要である。</li> <li>* PTA やあいご会等の育成団体の育成・支援が必要である。</li> <li>* 少子化・核家族化や共働きの増加などによる家庭や地域での教育力の低下や成人・女性学級の参加減、参加者の固定化等から、社会学級の内容や運営の工夫改善が必要である。</li> <li>* 高校生が参加できる事業企画を検討する。</li> <li>* 関係育成団体との綿密な連携を図る。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 組織の見直しと工夫</li> <li>* 郷土芸能「棒踊り」のその必要性はだれもが持っているが、保存に向けた組織の見直しが必要である。</li> <li>* 地域における子供たちが、自主的な活動の運営が出来る場の設定を工夫する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域住民への意識改革</li> <li>* 校区公民館等を利用した学習活動や、気軽に参加できる講座が少なく、生涯学習への理解を深める工夫が必要である。</li> <li>* 校区の学習グループの実態把握が出来ていない。</li> <li>* あいご会は、市民みんなで子供たちを育成する活動であるという大人の意識改革が必要である。</li> <li>* 携帯やインターネット等の有害情報が青少年の健全育成に弊害をきたしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• あいご会活動の「どろんこ遊び」や「キッズフェスタ（お寺に泊まろう）」については、企画内容をより精選していきたい。</li> <li>• 新年度からは「コミュ協だより」等の広報誌を配付予定であれば、様々な青少年育成に関する行事の周知と参加を呼び掛けたい。</li> <li>• 「高校生クラブ」の結成についてアンケートを行った結果、その必要性の有無については約半々の回答結果であったので、もう少し検討したい。</li> <li>• 「棒踊り」の保存については、住民の大多数がその必要性を思っており、その伝承者については、小中学校の子供たちを含む賛同者にするべきとのアンケート結果であった。</li> </ul> <div data-bbox="1114 1659 1401 1957" style="text-align: right;"> </div>

◇ 農業振興部会

ア 事業実施評価表

評価基準 A：よくできた B：概ねできた C：ややできなかった D：できなかった ー：コロナのために中止 ×：計画なし

番号	活動方針	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価 (平成・令和)				継続改善検討	備考	
					29	30	31 R1	R2			R3
1	高齢者の離農等で耕作放棄地(荒廃した田畑や山林竹林)が増加しているため、その歯止めや減少に向けたまちづくり	(農産物品評会) マルシェへの出店事業	花・野菜等の農産物販売の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産農家の活力増強</li> <li>離農者の減少を図る</li> </ul>	×	×	×	×	A	マルシェ意味： 花・野菜等の農産物を生産者と消費者が、直接売り買いする市場形態のイベントのこと	
2		農産物の加工販売事業	特定の野菜(芋類)の加工工場の設置と販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域、生産者の活性化</li> <li>離農者の減少を図る</li> <li>六次産業化</li> </ul>	×	×	×	×	D		
3		(遊休農地等の活用)環境整備事業	遊休農地(耕作放棄地)の調査、活用、改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境の維持</li> <li>野生動物による農産物被害の減少</li> </ul>	×	×	×	×	B	多面的支援支払い交付金(行政と連携)を利用	
4		鳥獣被害対策事業	鳥獣の駆除 狩猟免許取得の人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>農産物被害の減少</li> </ul>	×	×	×	×	C		
5		新種農産物の調査	遊休農地(耕作放棄地)を活用した新種栽培への取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>六次産業化</li> <li>地域活性化</li> </ul>	×	×	×	×	D		
6											
7											
8											
9											
10											

## イ 農業振興部会

4段階評価 4：とても良い 3：良い 2：悪い 1：とても悪い 0：評価対象外

No	評価項目	評価	
1	部会の活動方針を確かめましたか。	3	
2	部会の開催回数は、適切でしたか。	3	
3	部会員の部会への出席率は良かったですか。	3	
4	担当事業の前に準備の部会を開催しましたか。	3	
5	事業の具体的な実施要項は作成してありますか。	3	
6	事業実施に当り、部会員に役割分担をしましたか。	3	
7	部会の話し合いは、文書でしましたか。	3	
8	事業を実施する前に地域住民へ広報をしましたか。	2	
9	事業実施後に、地域住民へ結果等を報告しましたか。	3	
10	事業への参加者数は多かったですか。	3	
11	関係する構成団体に協力依頼をしましたか。	2	
12	事業実施後に反省をし、記録を残しましたか。	3	
13	他の部会と協働する事業は、連携が取れましたか。	3	
14	計画した事業は、全て実施できましたか。	3	
15	参加者数を増やすために、事業内容の工夫や改善をしましたか。	3	
16	〈自由記述〉	平均評価点	2.9
		総合評価	B

総合評価 A(よくできた)3.3~4.0 B(概ねできた)2.5~3.2 C(ややできなかった)1.7~2.4 D(できなかった)1.0~1.6

## ウ 農業振興部会で実施した事業

- (農産物品評会) マルシェへの出店事業
- (遊休農地等の活用) 環境整備事業
- 鳥獣被害対策事業



## エ 各事業の見通し

継続実施	(農産物品評会) マルシェへの出店事業、 (遊休農地等の活用) 環境整備事業、 鳥獣被害対策事業、 新種農産物の調査
改善実施	農産物の加工販売事業
実施の検討	
新規に実施	

## 才 農業振興部会

### 現状と課題・改善策と今後の取組の方向性

※ 第1期における現状と課題	改善策と今後の取組の方向性
<p>〈現状維持を推進する事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● (農産物品評会) マルシェへの出店事業</li> <li>* 鹿児島市都市農業センターとの連携により、「犬迫土曜マルシェ」に地域事業者と出店をした。</li> <li>● (遊休農地活用) 環境整備事業</li> <li>* 地域の有志が活用したい農地を借り上げ、コミュニティ協議会がサポートする形態を取っているが、耕作をされていない土地が、除草作業により明るくなり、また隣接する土地で米作りを再開する地権者なども出てきた。</li> </ul> <p>〈課題事項〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 鳥獣被害対策事業</li> <li>* 犬迫町全エリアで、イノシシやアナグマによる農産物の被害が発生しており、地域によっては屋間に生活用道路にまで獣が出現し、人(女性や子供たち)への被害が懸念されている。 鳥獣被害対策は急務となっている。</li> <li>● 農産物の加工をするための工場設置</li> <li>* 地域農家の活性化と離農者の減少を図るため、地元で即、加工販売できるようなシステムが必要と考える。</li> <li>● 新種農産物の調査、開発</li> <li>* 農業振興地域として、基幹産業の農業を維持できるように新種農産物開発は必要と考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今後は、地域内事業者・農家への声かけを行い、都市農業センターとの連携による年間数回のマルシェの開催を継続したい</li> <li>• 地域内で同様の活動をする方などが今後も増えてくるよう活動事例のモデルとして周知していきたい。</li> <li>• 総体的な広報活動を実施していきたい。</li> <li>• 現在、コミュ協の斡旋により有志を募り、狩猟免許取得と人材育成を推進中である。</li> <li>• またコミュ協からも、駆除に必要な資材や支援金の支出ができるように検討していきたい。</li> <li>• 用地の確保や行政への補助金等要請が必須であれば、積極的に取り組んで行きたい。</li> </ul> <div data-bbox="1098 1682 1331 1906" style="text-align: right;"> </div>



## 4 第2期コミュニティプランと4つの柱

コミュニティプランは、1期5年を計画期間として策定します。私たちの犬迫校区をどんなまちにしていきたいか。多様な課題解決（地域資源の活用、暮らしやすい地域づくり）に取り組んでいくための計画です。

これまで取り組んできた活動の結果を踏まえて、事業を進めていく4つの柱を設定しました。

年度ごとに、計画・実施・評価・改善しながら実行していきます。

### 福祉・体験・健康増進活動

子どもから高齢者まで様々な世代に向けた福祉活動や異年齢交流活動を行います。

### 安心安全支援活動

安心安全で暮らしやすい校区にするために、防災、防犯を充実する活動を行います。

### 環境美化活動

気持ちのよい校区にするために、美化活動やゴミのポイ捨て防止活動を行います。

### 農地活用と景観保護活動

休耕地の実態把握と活用を行います。  
農家の活力向上と新たな農産物の掘起しを行います。

## 5 校区の概要（人口データは国勢調査結果）

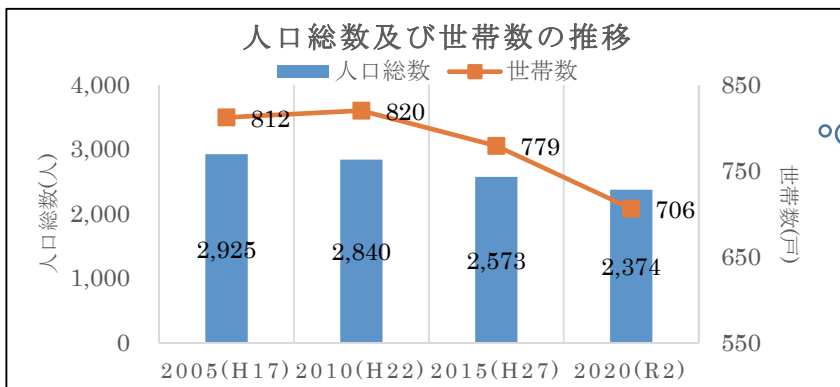
犬迫校区は鹿児島市北西部の山間部に位置し、「花と福祉と読書の里」をモットーに、温もりのある町づくりを推奨している地域である。

校区内には、広大な敷地を持つ健康の森公園や都市農業センターがあり、人々の憩いの場となっている。また福祉施設や病院も点在し、このような環境下で、コミュニティ協議会が先頭に立ち地域活性化に取り組んでいる。

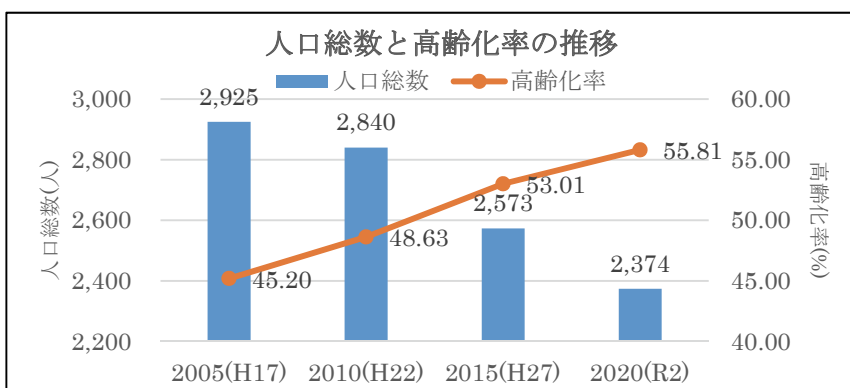
しかしながら、直面する課題（高齢者増加とは反対に若年層・子供数が少、離農者の増加に伴い耕作放棄地が増加、田・畑・山の荒廃に伴う鳥獣被害増加等々）は多く、その対策や解決が急務となっている。

これらを重要課題（難題）とする地域振興計画においては、着実な前進ある行動が必須であり、活動の輪を広げながら取り組んでいきたい。

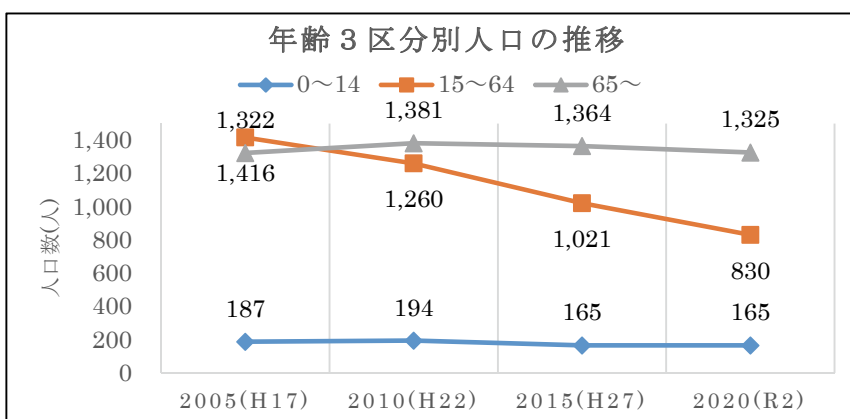
### (1) 校区の人口、世帯数、高齢化率、人口ピラミッド



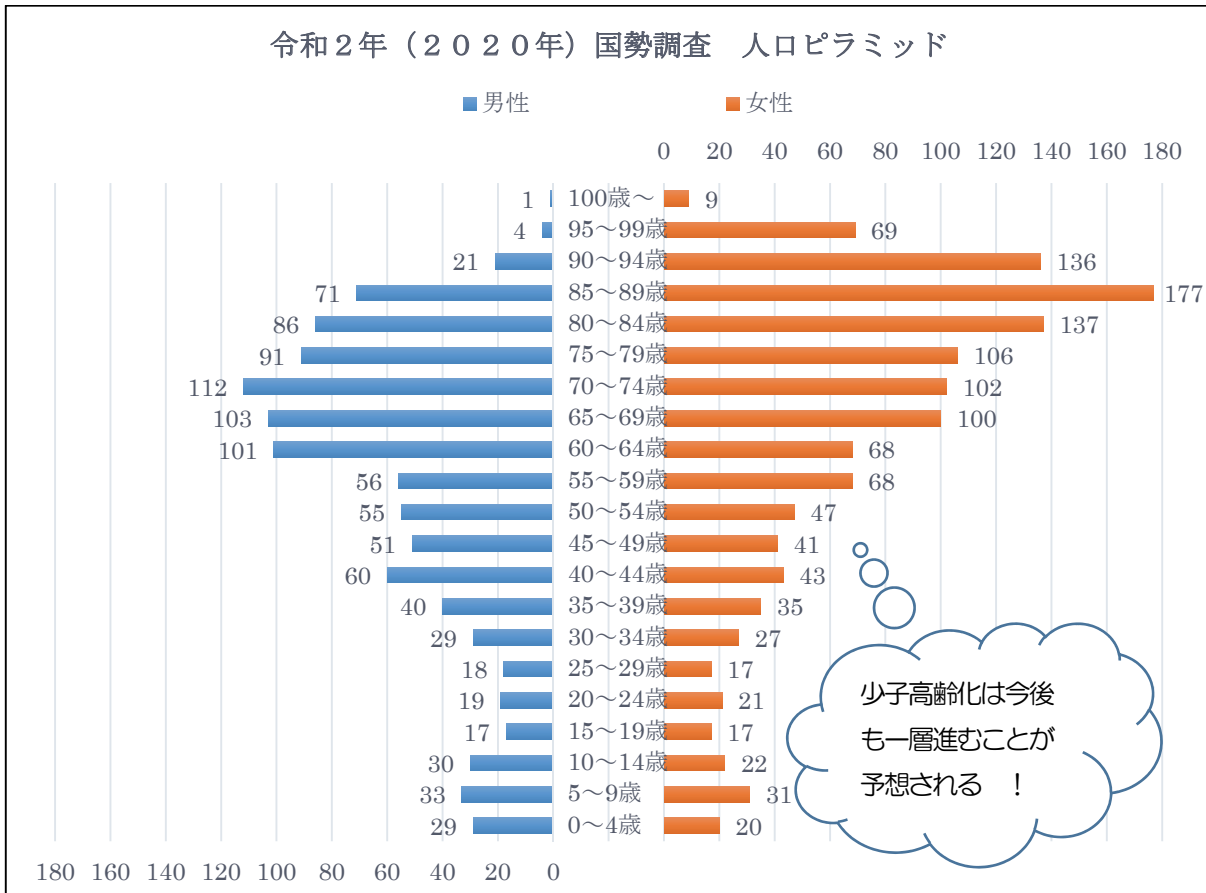
人口及び世帯数は  
確実に減少傾向で  
推移！



少子高齢化は犬迫  
校区も例外なし！  
高齢化率 54.69% !!



労働人口一〇一も  
減少傾向で推移



- (2) 関係小中学校児童生徒数（令和3年4月1日現在）  
 犬迫小学校 56人 河頭中学校 75人  
 うち犬迫小学校出身者22人（男子13人、女子9人）
- (3) 主な自然環境・史跡等  
 犬迫川 早馬峠（仲組集落内） ふずん滝（久木田下門集落内）  
 発電所記念碑 シラスの壁（萩別府集落内）
- (4) 主な伝統文化等  
 棒踊り 鬼火たき 六月燈 十五夜 校区合同運動会  
 敬老会 ……
- (5) 主な関係施設  
 ①(医) パールランド病院 ②(特医) 三州病院 ③(社福・特老) ひまわり園  
 ④(社福・特老) くすの木グリーンハイツ ⑤(社福) サポートやすらぎ  
 ⑥(社福) 誠光園(障害者) ⑦(社福) きらら ⑧(社福) つわぶきの里(老人・障害者)  
 ⑨(社福) 育成センターコスモス ⑩(社福) 明星学園 ⑪(社福) デイライト  
 ⑫(社福) 第二千草寮 ⑬(社福) 犬迫消防分団 ⑭(社福) 松元交番  
 ⑮(社福) かごしま健康の森公園 ⑯(社福) 都市農業センター  
 ⑰(社福) 鹿児島市北部清掃工場

## 6 まちづくりの目標

### (1) まちづくりの目標（スローガン）

**緑豊か 心豊か 福祉の町 犬迫**

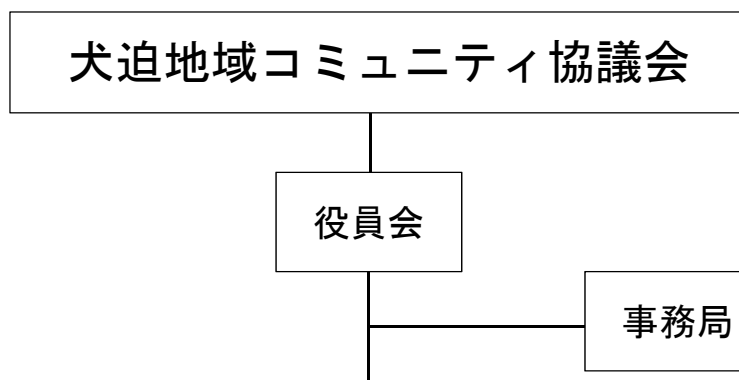
### (2) 目指す将来像

地域住民が安心安全に暮らせるように、お互いに信頼して助け合うとともに、地域でふるさと自慢ができ、元気を感じる活力ある豊かな人間関係を築くことができる地域コミュニティを目指し、自助・共助・公助により連携し活動していくまち。

### (3) 運営方針

- ① 地域住民が親和と協力の連帯意識を持って、地域の発展と生活環境の整備を図り、地域住民が主体となった活力ある住みよいまちづくりを進める。
- ② 子供たちをはじめ、住民みんなが夢や希望を持ち、ともに助け合いながら、住みやすく心豊かなまちづくりを進める。
- ③ みんなで創るまちづくりを基本に、役割分担し専門部の主体的で積極的な活動の充実に努める。
- ④ 各種構成団体との連携・協調を図りつつ、効率的な事業推進に努める。
- ⑤ 地域の課題や住民の声を大切にして策定したコミュニティプラン（地域振興計画）をもとに、自助、共助、による実現をめざすとともに、関係行政との連携による活動（公助）の充実に努める。

## 7 推進組織と活動方針・主な活動



部会名	活動方針	主な活動
まちづくり部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の自然環境を生かし、人と人がふれあう活力のあるまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域住民の交流活動</li> <li>○町内会活性化活動</li> <li>○広報活動</li> <li>○福祉施設等とのふれあい活動</li> <li>○伝統文化の継承（鬼火焚き等）</li> <li>○自然財産の利活用活動</li> <li>○空き家の再利用に向けた活動</li> <li>○移住者受入れ等に関する活動</li> </ul>
福祉安全部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもから高齢者までみんなが助け合い共に支えあう、心豊かで安心安全なまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域福祉活動</li> <li>○高齢者等との交流</li> <li>○防火・防災・防犯活動</li> <li>○交通安全活動</li> <li>○福祉施設と連携した活動</li> </ul>
社会体育部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民総参加の運動で健康と活力あるまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○世代間交流活動</li> <li>○健康・体力づくり活動</li> <li>○地域住民の親睦や絆を深める活動</li> </ul>
社会・青少年育成部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>未来を担うこどもの笑顔があふれ、地域の中で「生きる力」を育むまちづくり</li> <li>郷土文化の継承</li> <li>生涯学習に取り組むまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郷土芸能（棒踊り）継承活動</li> <li>○青少年の健全育成活動</li> <li>○地域公民館との連携</li> <li>○あいさつ、声かけ運動</li> <li>○社会教育学級等の開設</li> </ul>
農業振興部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者の離農等で耕作放棄地（荒廃した田畑や山林竹林）が増加しているため、その歯止めや減少に向けたまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境美化活動</li> <li>○多面的支援支払い交付金等の補助金を活用した活動</li> <li>○農園観光化・花園整備</li> <li>○鳥獣被害対策活動</li> </ul>

## 8 具体的な取組

### ◇ まちづくり部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計 画					継共新
				R4	R5	R6	R7	R8	
1	校区夏祭り	舞台発表、花火、模擬店	住民間の絆 ふれあい交流	○	○	○	○	○	共
2	鬼火たき・六月燈	新春・夏の伝統行事	住民間の絆 ふれあい交流	○	○	○	○	○	共
3	地域の魅力発信・ 交流事業	ふずん滝周辺や他地 域資源の活用 域外人材の活用 地域おこし協力隊の	交流人口の増加	○	○	○	○	○	新
4	市民一斉清掃	校区一斉清掃作業	マナー改善、啓発	○	○	○	○	○	継
5	地域情報発信	広報誌・SNS 等による 情報発信	校区住民の絆	○	○	○	○	○	共
6	ふるさと歩こう会	空き缶・ゴミ拾い	健康増進・ふれあい交流	○	○	○	○	○	共
7	空き家活用事業	セミナー・調査・モデル 事業	環境整備	○	○	○	○	○	新
8									
9									
10									

※ ○・・・実施    継・・・継続実施    共・・・共催実施    新・・・新規で実施

◇ 福祉安全部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計 画					継共新
				R4	R5	R6	R7	R8	
1	グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	住民間の絆 ふれあい交流	○	○	○	○	○	共
2	福祉ふれあい交流	演芸発表・懇親会	住民間の絆 ふれあい交流	○	○	○	○	○	継
3	訪問声かけ	高齢者見守り	住民間の絆 ふれあい交流	○	○	○	○	○	継
4	敬老会	敬老の日祝賀会	生きがい対策支援	○	○	○	○	○	継
5	お達者クラブの会	会食・レクリエーション	生きがい対策支援	○	○	○	○	○	継
6	子育てサロン	親子読書・遊び・育児 相談	母親同士の仲間作り・交 流	○	○	○	○	○	継
7	青パト巡回	校区巡回パトロール	地域の安全 住民間の絆	○	○	○	○	○	継
8	青パト巡回	年末・年始パトロール	地域の安全 住民間の絆	○	○	○	○	○	継
9	安全パトロール	PTA 交通安全指導	児童・生徒の安全	○	○	○	○	○	継
10	危険マップ作成	通学路等の点検・スク ールゾーン委員会と の連携	災害防止、事故防止対策	○	○	○	○	○	共
11	防犯灯の整備	点検整備	事故・犯罪防止	○	○	○	○	○	共
12	空き屋調査	実態調査	防犯対策	○	○	○	○	○	共
13	防犯警備	夏祭り周辺警備	交通事故防止 青少年非行防止	○	○	○	○	○	共
14	救急救命講習会	講話・実技体験	災害救助	○	○	○	○	○	共
15	避難訓練	火災・災害時避難誘導 等	災害防止対策	○	○	○	○	○	共

※ ○・・・実施

継・・・継続実施

共・・・共催実施

新・・・新規で実施

◇ 社会体育部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計 画					継共新
				R4	R5	R6	R7	R8	
1	生活習慣病予防教室	健康管理、病気予防	住民の健康保持	○	○	○	○	○	継
2	グラウンド・ゴルフ大会	施設利用者 校区民との交流	ふれあい交流 住民の絆	○	○	○	○	○	共
3	春季合同運動会	住民総参加の祭り	ふれあい交流 住民の絆	○	○	○	○	○	共
4	運動・栄養講座	講話、実技	健康・体力づくり	○	○	○	○	○	継
5	人材バンク	講話、実技	指導者の発掘、活用	○	○	○	○	○	継
6	交流交歓会	ソフトバレー	指導者情報交換	○	○	○	○	○	継
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

※ ○・・・実施 継・・・継続実施 共・・・共催実施 新・・・新規で実施



◇ 社会・青少年育成部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計 画					継共新
				R4	R5	R6	R7	R8	
1	ふるさと歩こう会	ごみを拾いながらウォーキング	地域の良さを知る 健康増進	○	○	○	○	○	共
2	立志のつどい	校長先生や先輩の講話	自分の考えや願いを表現する	○	○	○	○	○	継
3	青少年健全育成大会	実践活動発表、講話	地域ぐるみで青少年を育てる	○	○	○	○	○	継
4	高校生クラブ結成	企画運営事業を始める	地域住民との絆交流	○	○	○	○	○	継
5	あいさつ運動	期間・通りを決めて実践	健全な心の育成 住民との絆	○	○	○	○	○	共
6	家庭教育学級開設	講話、研修等	健全な子どもを教育する力向上	○	○	○	○	○	継
7	棒踊り保存	棒踊り発表	伝統芸能保存	○	○	○	○	○	継
8	どろんこ遊び	自然体験活動	自然との触れあい	○	○	○	○	○	継
9	キッズフェスタ	創作、自然体験活動	異年齢・ふれあい交流	○	○	○	○	○	継
10	妙円寺詣り	伝統行事への参加	体力・忍耐力錬成	○	○	○	○	○	共
11	伊敷地域総合文化祭	舞台発表、展示発表	自主学習グループの振興	○	○	○	○	○	共
12									
13									
14									
15									

※ ○・・・実施 継・・・継続実施 共・・・共催実施 新・・・新規で実施

◇ 農業振興部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	計 画					継共新
				R4	R5	R6	R7	R8	
1	(農産物品評会) マルシェへの出店 事業	花・野菜等の農産物販 売の促進	・生産農家の活力増強 ・離農者の減少を図る	○	○	○	○	○	継
2	農産物の加工販売 事業	特定の野菜(芋類)の 加工工場の設置と販 売	・地域・生産者の活性化 ・離農者の減少を図る ・六次産業化	○	○	○	○	○	継
3	(遊休農地活用) 環境整備事業	遊休農地(耕作放棄 地)の調査、活用、改 善	・自然環境の維持 ・野生動物による農産物 被害の減少	○	○	○	○	○	継
4	鳥獣被害対策事業	鳥獣の駆除 駆除免許取得の人材 育成	・農産物被害の減少	○	○	○	○	○	継
5	新種農産物の調査	遊休農地(耕作放棄 地)を活用した新種栽 培の取組	・六次産業化 ・地域活性化	○	○	○	○	○	継
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									

※ ○・・・実施 継・・・継続実施 共・・・共催実施 新・・・新規で実施

# 9 資料

- 1 アンケート結果
- 2 プラン策定委員

# 犬迫地域まちづくりアンケート 調査結果(一般大人用18才以上)

令和3年10月20日

調査対象戸数	642	有効回答戸数	500	総合回収率	77.9%
--------	-----	--------	-----	-------	-------

## 1 あなた自身(世帯主)についてのことについてお伺いします。

設問-① 現在お住まいの町内会はどこですか。

地区別	入佐	久・門	荒磯	仲組	川路山	栗之迫	横古	萩別府	番屋下	柵堀	小計	比率
町内会加入戸数	91	82	83	103	70	51	77	54	9	22	642	
回答戸数	76	59	67	86	55	33	67	46	5	6	500	
回答比率(対加入戸数)	83.5%	72.0%	80.7%	83.5%	78.6%	64.7%	87.0%	85.2%	55.6%	27.3%		

設問-② 世帯主の年齢はおいくつですか。

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代			小計	比率
回答戸数	1	17	22	51	124	164	103	18			500	
回答比率(対戸数)	0.2%	3.4%	4.4%	10.2%	24.8%	32.8%	20.6%	3.6%				
	18.2%				81.8%							

設問-③ 回答戸数の世帯主の性別はどちらですか。

	入佐	久・門	荒磯	仲組	川路山	栗之迫	横古	萩別府	番屋下	柵堀	小計	比率
男性	43	38	40	51	39	17	48	29	4	3	312	62.4%
女性	33	21	27	35	16	16	19	17	1	3	188	37.6%
小計	76	59	67	86	55	33	67	46	5	6	500	

設問-④ 犬迫地域に住んでいる理由は何ですか。

	理由	小計	比率
1,	生まれも育ちも犬迫地域	303	
2,	配偶者が犬迫地域	131	
3,	新たな居住地	55	
4,	その他 ( )	11	

設問-⑤ 一緒に住んでいる家族の人数は何人ですか

	人数	小計	比率
1,	1人	144	
2,	2人	201	
3,	3人	92	
4,	4人	38	
5,	5人以上	25	

## 2 犬迫地域の環境やまちづくりについてお伺いします。

設問-① あなたにとって犬迫は住みやすい地域だと思いますか。

	回答	回答数	488	小計	比率
1,	思う	355		355	72.7%
2,	思わない	133		133	27.3%

設問-② 「住みやすいと思う人」その理由は何ですか。 (複数回答可)

	理由	小計	比率
1,	自然環境が良い	285	
2,	住民の人柄が良い	152	
3,	生活が便利	41	
4,	その他 (市街地まで車で近い)	9	

設問-③ 「住みやすいと思わない人」その理由は何ですか。 (複数回答可)

	理由	小計	比率
1,	活気がない	43	
2,	生活が不便	132	
3,	近所づきあいが大変	34	
4,	その他	6	
	・ 地元の人々の性質が悪い		荒磯
	・ 交通が不便、商店も無い		仲組
	・ 回覧(配り物)が多い、行事も多すぎる		川路山

	・身勝手にまともでない	川路山	
	・動物が多すぎる	川路山	
	・道路が狭い	川路山	
	・イノシシ・アナグマ対策を優先して欲しい	栗ノ迫	
	・耕作放棄地の対策をお願いしたい	栗ノ迫	
	・大型トラックの騒音がひどい。清掃工場が環境が悪くなった	横古	
	・他の地域よりも町内会が高い	横古	
<b>設問-④ どのような地域にしたいですか。(2つまで)</b>			
		小計 比率	
1	生活が便利(交通、買い物、環境等を含む)な地域にしたい	368	
2	安心安全な生活(育児、防災、福祉等を含む)のできる地域	184	
3	相互協力し合う(住民同士の交流、相互扶助等を含む)地域	88	
4	活気がある(地域行事、イベント、地域ビジネスを含む)まち	56	
5	子供との同居がしやすい	25	
6	その他	8	
	・心豊かにゆっくり暮らせる地域	仲組	
	・車の無い人は不便なため、アイバスもいるが、オンデマンド方式(例えば決まった月額料金で、いつでも要求・リクエストができ、そのサービスを受けられる方法のこと)とかを考えてみてはどうか	仲組	
	・高齢化のため、買い物・医療等に利便性の高い交通機関の充実を図る	番屋下	
	・ベッドタウン化を図る	久木下門	
	・バス等の交通手段の増便を図る	横古	
	・調整区域の撤廃を要請して、若い人達を呼び込む	栗ノ迫	
<b>設問-⑤ 魅力ある地域にするために、どのような活動の充実を期待しますか。(複数回答可)</b>			
		小計 比率	
1	社会福祉の充実(高齢者や障がい者等の支援など)	244	
2	環境・衛生の充実(生活、自然環境やごみ分別、収集など)	170	
3	自主防災組織の充実(災害、子育て、高齢者等の安心安全対策)	148	
4	住民同士の交流活動(伝統行事継承やイベント、ふれあい、学習活動)	71	
5	青少年健全育成の充実(児童・生徒への地域ぐるみの育成活動)	46	
6	その他	10	
	・歪み合い(権力に伴う圧力?)をやめましょう	荒磯	
	・まともな話し合いができる環境づくり	〃	
	・コストコ(大型ディスカウントショップ)等の誘致	仲組	
	・買い物ができる所を作る	〃	
	・バスの増便を図る	〃	
	・遊具施設のある公園を作る	〃	
	・交通の利便性を図る	川路山	
	・若い人が住みやすい地域づくり	入佐	
	・商業施設の充実	〃	
	・バス(公共交通)等の充実	番屋下	
	・住宅を増やす	久木下門	
	・ゴミの不法投棄の取り締まり強化	栗ノ迫	
<b>3 犬迫地域の自然・生活環境についてお伺いします。</b>			
<b>設問-① 自然環境は良いと思いますか。</b>		回答数 478	小計 比率
1	大変良い	74	15.5%
2	良い	196	41.0%
3	普通	190	39.7%
4	悪い	18	3.8%
<b>設問-② 自然環境を良くするには、どのような取組が必要か。(複数回答可)</b>			
		小計 比率	
1	川、山林、田畑等の環境調査	276	
2	文化財的な史跡や対象物の保存、清掃活動	62	

	3	山、川、広場等の自然財産の活用	153	
	4	その他	12	
		・ 武岡・小野には産廃処理場が多数あるが、大気汚染は大丈夫か		仲組
		・ イノシシを駆除して欲しい		入佐横古
		・ 先ずは道路整備を最優先に取り組んで欲しい		萩別府
		・ 道路際の草払い		久木下門
		・ 犬迫ふずん滝の景観を良くする		久木下門
		・ 産廃処理業の設立と環境基準維持の強化		横古
		・ 若い者がいないので、荒れた畑や山が多い		横古
		・ 産廃業者の取り締まり		栗ノ迫
<b>設問-③ 生活環境は良いと思いますか。</b>			回答数	466
		小計		比率
	1	大変良い	23	4.9%
	2	良い	141	30.3%
	3	普通	271	58.2%
	4	悪い	31	6.7%
<b>設問-④ 生活環境を良くするためには、どのような取組が必要と思いますか。(2つまで)</b>			小計	比率
	1	災害時における組織的な安心安全対策	196	
	2	防犯・防火に関する安心安全対策	121	
	3	交通事故等を含む子供や高齢者の見守り活動	123	
	4	地域の危険箇所の表示・点検、見守り	163	
	5	ごみ分別、再生、野焼き等自粛(広報)運動	47	
	6	その他	15	
		・ 地域内で循環できる生活基盤の整備・・・(具体的には?)		仲組
		・ 不法投棄等の監視		仲組
		・ 道路の整備		仲組横古
		・ そんなに犬迫の環境は悪いか!		川路山
		・ 北部清掃工場の操業停止		番屋下
		・ 店がないのでコンビニ等を誘致		久木下門
		・ 交通安全対策として、追い越し車線について県警へ要望する		久木下門
		・ カラスの駆除		萩別府
		・ 農業振興地域においては野焼きが必要なのでは		栗ノ迫
		・ 道路に掛かる木々の整備(道が暗い、停電になりやすい)		栗ノ迫
		・ 災害無線放送が全く聞こえないので室内でも聞こえるようにして欲しい		横古
<b>但し前回</b>				
1. 災害無線放送が全く聞こえない、室内でも聞こえるように!				
2. 清掃車が多い、不法投棄が多い、清掃工場の見直し				
3. 耕作放棄地の対策を、農道市道の整備				
4. 上下水道・インフラ整備				
<b>4 地域の福祉についてお伺いします。</b>				
<b>設問-① あなたは近所の方とどの程度つきあいをしていますか。</b>			回答数	461
		小計		比率
	1	顔を合わせた時にあいさつをする程度	0	0.0%
	2	たまに世間話や立ち話をしている	0	0.0%
	3	簡単な頼みごとならできる	240	52.1%
	4	困っているとき相談や助け合いができる	163	35.4%
	5	全く付き合いはない	58	12.6%
<b>設問-② あなたは、日頃どのような悩みや不安を感じて生活していますか。〔複数回答可〕</b>			小計	比率
		1 自分の健康・病気	240	
		2 家族の健康・病気	163	
		3 家族の介護	58	
		4 老後の生活	175	

	5 子育て・子供の教育	28	
	6 近所付き合い	20	
	7 学校・職場での人間関係	12	
	8 金銭を含む経済的なこと	61	
	9 生きがいに関すること	35	
	10 不安はない	27	
	11 その他	3	
・ 防犯について			仲組
設問-③ あなたは、悩みや不安を感じたとき誰に相談しますか。〔複数回答可〕			
	1 家族	361	
	2 親戚	104	
	3 近所の人	48	
	4 友人	106	
	5 知人	28	
	6 職場の人	13	
	7 学校の先生	1	
	8 行政各課の担当者	11	
	9 包括支援センター	14	
	10 町内会長	9	
	11 民生委員・児童委員	26	
	12 社会福祉協議会	5	
	13 相談できる人がいない	11	
	14 相談はしない	20	
	15 その他	4	
・ 悩みや不安を感じたことは無い			川路山
設問-④ あなたは、ご近所による助け合いは必要だと思いますか。			
	1 大いに必要	141	
	2 多少は必要	279	
	3 あまり必要ない	40	
	4 必要ない	7	
	5 わからない	5	
設問-⑤ 犬迫地域の福祉はどのようなことを充実させたら良いと思いますか。			
	1 身近な相談窓口	102	
	2 福祉に関する情報提供	116	
	3 高齢者等へのサービス	123	
	4 子育て支援	35	
	5 健康維持のためのサービス	57	
	6 ボランティア活動への支援	16	
	7 世代間交流	19	
	8 お互いに支え合う仕組み	75	
	9 福祉施設の地域活動への参加	8	
	10 その他	4	
・ まずは子供を増やすこと			川路山
・ 子育てのための環境整備の向上が重要			番屋下
・ 自助・共助・公助によるところで、高齢者の移手段を考慮する			栗ノ迫
5 65歳以上の方にお伺いします。			
設問-① これから先の生活で不安に思うことは何ですか。〔複数回答可〕			
	1 自分や配偶者の健康や病気	225	
	2 自分や配偶者の介護のこと	88	
	3 自分や配偶者の認知症のこと	67	

	4 家族や親族との人間関係	21	
	5 近所、友人等との付き合い	29	
	6 だまされたり犯罪に巻き込まれたりすること	36	
	7 自分の面倒を見てくれる人がいなくなり一人暮らしになること	38	
	8 その他	4	
	・ ゴミを捨てたり、草刈り等が困難になってくること		入佐
	・ 買い物時の交通機関に不安を感じる		萩別府
<b>設問② 仮にあなたが、介護が必要になった場合にはどのように過したいですか。</b>			
	1 自宅に対応できるうちは家族に介護してもらいながら過したい	118	
	2 自宅で家族による介護と介護サービスを受けながら過したい	88	
	3 自宅で介護サービス利用を中心に時々家族に介護を受けながら過したい	91	
	4 介護福祉施設（特老ホーム・グループホーム・有料老人ホーム等）で過したい	73	
	5 その他	3	
	・ どのように過ごしたら良いか分からない		入佐
<b>設問③ 犬迫地域にあったらいいなと思うサービス（事業）は何ですか〔複数回答可〕</b>			
	1 高齢者を対象とした昼間の見守り活動	90	
	2 趣味等の取組への学習機会	50	
	3 介護予防等の健康介護教室	45	
	4 交流が出来る場所（サロン）	53	
	5 病院受診や買い物などへの送迎サービス	165	
	6 元気な高齢者の働き場所	52	
	7 悩み相談サービス	16	
	8 ボランティア活動	8	
	9 その他	5	
	・ ヨガ教室		仲組
	・ 4については、公の人に来てもらうのが参加者を募りやすいのでは・・・		〃
<b>6 高齢者（75歳以上）の方と同居されている家族の方にお伺いします。</b>			
<b>設問① 高齢者の方と同居されていて困ったと感じたことは何ですか。〔複数回答可〕</b>			
	1 昼間留守にする事が多いので、昼間の状況が不安である	37	
	2 外泊を伴う旅行に出かけにくい	21	
	3 介護をしなければならないので外出できない	12	
	4 高齢者の方をなかなか外に連れ出せない	5	
	5 物忘れなどの認知症の対応	33	
	6 その他	6	
	・ 通院や買い物		仲組
	・ 家周辺の草取りやトイレ清掃に無理がある		久木下門
<b>設問② 仮にあなたの家族が、介護が必要になった場合には、どこでどのように過してもらいたいですか。</b>			
	1 自宅に対応できる内は、自分たちが介護しながら過してもらいたい	65	
	2 自宅で自分たちによる介護と介護サービスを受けながら過してもらいたい	65	
	3 自宅で介護サービス利用を中心に、時々自分達が介護を行いながら過してもらいたい	32	
	4 介護福祉施設（特老ホーム、グループホーム、有料老人ホーム等）で過してもらいたい	23	
	5 その他（ ）	0	
<b>設問③ 犬迫地域にあったらいいなと思うサービス（事業）は何ですか。〔複数回答可〕</b>			
	1 高齢者を対象とした昼間の見守り活動	62	
	2 宅老所等の一時的に高齢者を地域で受け入れてくれるところ	44	
	3 交流が出来る場所（サロン）	34	



	4 病院受診や買い物などへの送迎サービス	104	
	5 悩み相談サービス	17	
	6 その他	2	
・ 宅配サービス		仲組	
<b>7 田畑の耕作状況をお伺いします。</b>			
設問-① あなたの所有する田・畑についてお答えください。		小計	比率
	1 自分や家族が耕作している	152	
	2 全部または一部の田畑を他人へ貸している	60	
	3 所有する全部の田畑が耕作放棄地になっている	44	
	4 所有する一部の田畑が耕作放棄地になっている	84	
	5 所有する田畑は無い	102	
設問-② 設問-①の1、2と4に回答された方に質問します。		小計	比率
	1 専業農家である	68	
	2 兼業農家である	142	
設問-③ 設問-①の3と4（所有する全部または一部が耕作放棄地になっている）と回答された方に質問します。			
全部または一部の耕作放棄地を今後どのように管理していきたいですか		小計	比率
	1 全部を農地として利用したい	9	
	2 一部は農地として利用したい	29	
	3 すべてを農地以外に転用したい	8	
	4 農地バンク(農業委員会等)へ登録して、借りたいと思う人があれば貸したい	20	
	5 どのように管理するか検討していない	71	
	6 再度、農地として利用したくても対策の方法がわからない	5	
	7 その他	7	
	┌ ・ 売却したい	川路山	
	└ ・ 農地バンク（農業委員会等）を利用したいが費用が掛るのでは	横古	
	└ ・ そのままで良い	久木下門	
<b>8 鳥獣被害の状況についてお伺いします。</b>			
設問-① あなたが住んでいる集落内についてお答えください。		小計	比率
	1 住居や集落内で、イノシシ・アナグマ・猿等を見たことがある	413	
	2 住居や集落内で、直接見たことは無い	35	
設問-② あなたが所有する田・畑の状況についてお答えください。		小計	比率
	1 自分や家族が所有する田畑が、イノシシや小動物に荒らされ被害があった	292	
	2 耕作放棄地のため直接被害はないが、自分や家族が所有する田畑が荒らされた	24	
	3 自分や家族が所有する田畑で、動物に荒らされたことは無い	23	
設問-③ 被害にあった田・畑への対策についてお答えください。		小計	比率
	1 すでに電気柵を囲って被害対策を行っている	113	
	2 すでに電気柵以外の機材を使って被害対策を行っている（機材名：）	40	
	3 対策等は何も行っていない	126	
	・ 自宅庭で家庭菜園をしているが、イノシシが来るので何を植えてもダメ	仲組	
	・ 電気柵以外で、杉の丸太・綱張り	入佐	
	・ 電気柵以外で、カメラ・ブザー・電灯	番屋下	
	・ 捕獲について申請中	〃	
	・ 電気柵以外で、有刺鉄線や竹の柵を活用	横古	
設問-④ 設問-③の3に回答された方に質問します。			
今後の対策をどのように考えていますか		小計	比率
	1 独自または複数の仲間で、電気柵等の設置を考えている	30	

	2 市の担当部署やコミュ協へ相談しながら、猟友会等へ捕獲の斡旋を行う	51	
	3 何も考えていない	85	
<b>9 空き家の状況についてお伺いします。</b>			
設問-①	あなたの所有または管理する建物で、犬迫町内に空き家がありますか。	小計	比率
	1 ある	67	
	2 ない	341	
以下、設問-①で「ある」と回答した方へ質問します。			
設問-②	現在空き家の維持補修等の管理はどのように行っていますか。	小計	比率
	1 定期的に清掃等を行って管理している	30	
	2 管理を行っていない	24	
設問-③	今後空き家の利用をどのように検討していますか。	小計	比率
	1 売却・賃貸を考えている	4	
	2 解体を考えている	12	
	3 利活用または解体をしたいが、どのようにすれば良いか分からない	9	
	4 特に検討していない	26	
設問-④	空き家の建物を所有していることで、現在困っていることがありますか。	小計	比率
	1 借り手・買い手がいない	9	
	2 修繕して使用したいが資金が足りない	6	
	3 建築基準法等による制限で、リフォームはできるが建て替えができない	2	
	4 解体をしたいが資金が足りない	24	
<b>10 青少年健全育成についてお伺いします。</b>			
設問-①	日頃、校区の子供達との程度関わりを持っていますか。	回答数	416
	1 良く声かけしている	小計	63
	2 行事等で顔を合わせる程度	比率	15.1%
	3 ほとんど触れ合いが無い	109	26.2%
	4 悪い事は注意する	218	52.4%
	5 関心がない(子どもがいない)	12	2.9%
		14	3.4%
設問-②	青少年健全育成のため、協力したいと思う事は何ですか。(複数回答可)	小計	比率
	1 あいさつ声かけ	278	
	2 見守り活動	105	
	3 行事への参加	101	
	4 相談相手	13	
	5 昔の歴史や遊びの伝承	15	
	6 関心がない	33	
設問-③	最近の青少年育成で気になる事は何ですか。(2つまで)	小計	比率
	1 家庭教育力の衰退(しつけ、核家族化、少子化、共稼ぎ等)	154	
	2 地域教育力の衰退(高齢化、相互扶助、近隣連帯意識の希薄化)	99	
	3 情報化(IT)社会の進展(インターネット、携帯電話、モラルの低下)	115	
	4 社会規範意識の衰退(個人主義、価値観の多様化、暴力行為、非行)	42	
	5 人権・道徳意識の欠如(いじめ、誹謗、中傷等)	78	
	6 その他(不登校、引きこもり、ニート)	23	
設問-④	どのような子供に育て欲しいか。(複数回答可)	小計	比率
	1 思いやりがある	231	
	2 協調性がある	116	
	3 大人を大事にする	44	
	4 目標がある	66	

5	自立性がある	77	
6	礼儀正しい	159	
7	社会性がある	73	

設問-⑤ あいご会活動についてお伺いします。

5-① あなたは、あいご会に関心がありますか。		回答数	373	小計	比率
1	関心がある			176	47.2%
2	関心がない			197	52.8%

5-② あいご会の母体は何だと思えますか。		小計	比率
1	地域の大人全員	225	
2	子供を持つ親	129	

5-③ 犬迫校区では、子供とのふれあい事業を実施していますが、あなたは次のどれに参加したことがありますか。（複数回答可）		小計	比率
1	どろんこ遊び	31	
2	グラウンド・ゴルフ大会	150	
3	キッズフェスタ	27	
4	妙円寺詣り	49	
5	鬼火焚き	144	
6	ふるさと歩こう会	115	
7	十五夜	109	
8	六月灯	139	
9	立志の集い	44	
10	その他	26	
前回（子どもが中学卒業後は参加していない）			

設問-⑥ 高校生の健全育成についてお伺いします。

6-① 次代を担うリーダーとして、高校生を対象として(仮称)犬迫学生会(高校クラブ)の結成について、あなたはどのように思えますか。		回答数	283	小計	比率
1	結成すべきである。			133	47.0%
2	その必要はない			150	53.0%

6-② 結成すべきであると回答した人にお伺いします。結成した後は、どのような活動を望みますか。（複数回答可）		小計	比率
1	奉仕活動	69	
2	地域行事への参加	91	
3	スポーツ活動	19	
4	あいご会活動	41	
5	郷土芸能の継承活動	32	
6	月例の交流会	19	
7	その他	3	
・大人になるための下地(責任等)の育成			栗ノ迫

6-③ 団体が結成されたら、指導者及びアドバイザーとして協力できますか。		小計	比率
1	協力できる	16	
2	時々なら出来る	75	
3	時間がとれそうにないので無理である	90	

設問-⑦ 犬迫の「棒踊り」という郷土芸能の保存と伝承についてお伺いします。

7-① 「棒踊り」の保存は必要だと思いますか。		回答数	332	小計	比率
1	保存は必要である			255	76.8%
2	必要ない			77	23.2%

7-② 「棒踊り」を踊ったことがありますか。			小計	比率		
	1 ある		39	/		
	2 ない		325			
7-③ 保存会へ参加して活動する気持ちがありますか。			回答数	340	小計	比率
	1 ある			18	5.3%	
	2 あるけど厳しい			176	51.8%	
	3 関心がない			146	42.9%	
7-④ 「棒踊り」は、現在、小学生が伝承していますが、だれが踊り子として伝承するのが一番良いと思いますか。			回答数	342	小計	比率
	1 小・中学生			136	39.8%	
	2 高校生を含む青年			39	11.4%	
	3 成人男子			24	7.0%	
	4 成人女子			1	0.3%	
	5 子供達を含む賛同者			134	39.2%	
	6 その他（踊りたい人 1人）			8	2.3%	
<b>11 社会教育・社会体育についてお伺いします。</b>						
設問-① 成人学級・女性学級等に参加した事がありますか。			回答数	370	小計	比率
	1 現在参加している			7	1.9%	
	2 参加した事がある			63	17.0%	
	3 参加した事はない			300	81.1%	
設問-② 地域のスポーツ行事や地域活動に参加していますか。			回答数	371	小計	比率
	1 参加している			43	11.6%	
	2 時々参加している			111	29.9%	
	3 参加していない			217	58.5%	
設問-③ 校区でどのような講座を開いて欲しいですか。			回答数	242	小計	比率
	1 健康やスポーツに関する講座			93	38.4%	
	2 生活や教養に関する講座			67	27.7%	
	3 趣味に関する講座			82	33.9%	
	4 その他			18	7.4%	
	・ カルト宗教への基礎知識				仲組	
	・ 親孝行や手伝いのできる子供なら間違いないと思う				〃	
	・ 防災に関する講座				〃	
	・ して欲しい講座は沢山あるが、男性の参加者が少ないため準備が難しい				〃	
	・ 集会所2Fの利用(卓球場等)				久木下門	
設問-④ 地域で実施してきた行事についてお伺いします。			小計		回答数計	比率
	1 グラウンド・ゴルフ大会	ア 継続したい	178	}	253	70.4%
		イ 改善が必要	43			17.0%
		ウ やめる	32			12.6%
	2 ふるさと夏祭り	ア 継続したい	165	}	250	66.0%
		イ 改善が必要	56			22.4%
		ウ やめる	29			11.6%
	3 福祉ふれあい交流会	ア 継続したい	150	}	223	67.3%
		イ 改善が必要	39			17.5%
		ウ やめる	34			15.2%
	4 ふるさと歩こう会	ア 継続したい	168	}	239	70.3%
		イ 改善が必要	39			16.3%
		ウ やめる	32			13.4%

	ア 継続したい	165	}		73.3%	
5 校区立志のつどい	イ 改善が必要	27			225	12.0%
	ウ やめる	33		}		14.7%

(イ 改善 ウ やめるの理由)

0 行事を減らしたらどうか	仲組
0 子供数が少ないので、行事が多すぎると準備等の役割負担が大きい	仲組
0 土日は子供の習い事や祖父母（高齢者）の自宅に行く必要から、地域交流が難しい	仲組
0 コロナの影響で集まることが不安であれば回答し難い	入佐
0 参加者を募るのが大変である	入佐
0 子供の習い事等で参加できない	入佐
6 町内会員全員へ声掛けが出来ていない、役員だけが参加している	川路山
6 みんながやりたい、楽しいというものにしなければいけない。係りの人達だけが大変で、他はお客様のようになっている	入佐
6 少子高齢化のため役員の人達だけが大変な思いをしている	入佐
6 地域行事として定着しているか疑問がある。PR不足もある	横古
6 全体的にマンネリ化していると思う	横古
1 参加者が限られ、いつも同じ顔ぶれなので、もっと地域全体に声掛けするべき	荒磯横古
1 誰のための行事なのか分からないものもある	荒磯
1 一部の人々のみで開催されているため	川路山
1 参加する人はいつも同じ人が多い	萩別府
1 参加人員が限られている	横古
2 2の夏祭り実施には実施場所の問題が大きい	仲組
2 飲食を伴う行事内容であればそれなりの対策が必要である	仲組
2 改善策については、より多くの人々の意見を取りまとめて納得のいく方向へ	川路山
2 2の夏祭りについて、メインイベントが「お楽しみ抽選」になっている	入佐
2 ふるさと夏祭りについては、開催場所が決められない状況である	萩別府
2 2については、場所の問題と協力者が少ない	栗ノ迫
2 夏祭りについては場所が無いことと、農作繁忙時期のため婦人会へ負担が掛かる	横古
3 コロナの影響を考えると3の行事の必要性は無いと考える。また継承も困難である	仲組
3 3については、対象者の問題で、高齢化により参加者も少なく継続困難な状況にある	栗ノ迫
4 小学生のいる所は学校行事で参加すれば良い。他地域との交流も必要と思うが、	仲組
4 4については、発電所跡、神社等あるので自然を楽しみながらウォーキングする	久木下門
4 4の歩こう会を止めて、妙円寺詣りだけにしたら良いと思う	久木下門
5 行事どころではない。 5についてはやめるか簡略化する	久木下門

## 12 子育てについて親御さんへお伺いします。

設問-① あなたにとって犬迫町は子育てをしやすい町だと思いますか。	回答数	153	小計	比率
1 子育てしやすい町だと思う			37	24.2%
2 どちらかと言えば、子育てしやすい町だと思う			83	54.2%
3 どちらかと言えば、子育てしにくい町だと思う			33	21.6%
4 子育てしにくい町だと思う			10	6.5%

## 設問-② 犬迫地域において少子高齢化は深刻な問題ですが、子育てをするうえで地域 でできることは何だと思えますか。（複数回答可）

	小計	比率
1 子どもたちの見守り、子供たちへの声掛け、通学路のパトロール等	88	
2 子育て中の親同士が気軽に相談できる場所の設置と交流活動	38	
3 地域の子供たちが集まれるような場所の設置と交流活動	32	
4 赤ちゃんから高齢者まで様々な地域の人と交流できるような場所の設置と交流活動	30	
5 子どもたちに、公民館等でスポーツや工作などを教えてくれるような人を要請	29	
6 子どもたちを、気軽に一時的に預かってくれるような支援システム	29	
7 放課後や土日・長期休暇時に、子供たちが遊んだり勉強できる場の設置に向けての活動	40	
8 地域の方が自宅を訪問したり、相談にのってくれるような活動	5	

9	河頭地区で子育てサロン	10	
10	その他	2	
設問-③ 子育てをしながらどのような不便さを感じますか。(自由記述)			
1	バスが殆んど無い(しかもバス運転が粗いので利用させたくない)ので、交通が非常に不便		荒磯
1	バスが少ないので、子供たちの学校(中学高校)の往復利用を考えられない		仲組
1	車がないと生活そのものができない		仲組
1	学習塾への送迎		仲組
1	習い事など全てにおいて送迎が必要であり、交通の便も悪い		仲組
1	子どもの習い事が犬迫に全くないので、伊敷方面へ送迎している		入佐
1	車の免許が無いのでアイバスを利用しているが、便数が少ないので増便はできないか		入佐
1	中央駅方面への南国交通バスが、家の前を一日100回以上走っているが路線バスとして対応できないか		番屋下
1	通学時間帯に、大型車・通勤車両等多く、歩いて行ける距離でも自家用車での送迎をしている		萩別府
1	学校までが遠く、公共交通機関もないので親頼みとなっている		萩別府
1	鹿児島中央駅行き直行便がない。更にバスの本数が少ないのに土日はさらに本数が減る。		久木下門
1	駅が近くに無い地域なので、バスの利便性を良くしてほしい		久木下門
1	通勤通学時のバス等の交通機関が乏しい。		栗ノ迫
1	萩別府在住で、娘の松元中学校への校区外申請をする中で「通学援助金」が適用外となりました。しかしながら、河頭中学校への通学の不便さは否めない状況です。		萩別府
2	お店がなく買い物不便、イノシシも怖い		荒磯
2	近くに店が無いことが非常に不便		仲組
2	近隣にコンビニが無いので、ちょっとした買い物にも車が必要なため不便である		仲組
3	道路が狭く歩道もない(トラックやバスが通る)ため、学校まで歩かせられない		荒磯
3	子供たちが安心して歩ける道路(市道・農道)の整備		萩別府
3	夜道が暗い。車が無くても生活ができる地域にして欲しい。		久木下門
3	道路横断時の信号機が少なすぎる		栗ノ迫
4	近所に子供がいなくて遊ぶ友達がいない		荒磯
4	子供たちが歩いて行ける距離に、遊具施設を備えた公園がない		仲組
4	近所で遊ばせる所がない(歩いていけない)		入佐
4	児童生徒が少なすぎる		栗ノ迫
5	仕事が終わるまで子供を預かってくれる施設がない		荒磯
5	市住であれば、子供たちが走り回るため近所迷惑ではと不安になる。子供同士のトラブルも同		仲組
5	子育て世代に、地域行事等の負担が掛かっているように感じた		入佐
5	現在子供も少ないが、将来はその子供たちが喜んで帰って来れる地域環境になって欲しい		萩別府
5	地域性の改善が必要		栗ノ迫
5	若者向けのイベントを企画してはどうか		横古
6	災害無線放送が全く聞こえない、室内でも聞こえるようにして欲しい		横古



# 犬迫地域まちづくりアンケート 調査結果(中学生・高校生用)

令和3年10月20日

調査対象人数	51	有効回答人数	28	総合回収率	54.9%
--------	----	--------	----	-------	-------

## 1 犬迫地域・まちづくりについて(中学生・高校生)の方にお伺いします。

(複数いるご家庭は、長子の方がご回答してください。)

### 設問-① あなたは(中学・高校)何年生ですか。男子・女子どちらですか。

	中学生	生徒総数	回答数			回答数			回答計
			男子総数	男子	比率	女子総数	女子	比率	
1	1年生	5	3	3	100.0%	2	2	100.0%	5
2	2年生	6	3	2	66.7%	3	1	33.3%	3
3	3年生	11	2	1	50.0%	9	6	66.7%	7
	小計	22	8	6	75.0%	14	9	64.3%	15

	高校生	生徒総数	回答数			回答数			回答計
			男子総数	男子	比率	女子総数	女子	比率	
1	1年生	9	4	3	75.0%	5	2	40.0%	5
2	2年生	12	6	1	16.7%	6	4	66.7%	5
3	3年生	8	3	0	0.0%	5	3	60.0%	3
	小計	29	13	4	30.8%	16	9	56.3%	13

設問-②	あなたは、登下校や遊んで入る時、怖い・危ないと思ったことがありますか。	回答数	26	小計	比率
1	怖いと思った			9	34.6%
2	危ないと思った			5	19.2%
3	どちらも無い			12	46.2%

設問-③	怖い、危ないと思った人は、どんな時思いましたか。	回答数	16	小計	比率
1	車が沢山通っている時			7	43.8%
2	知らない人に声をかけられた時			0	0.0%
3	明かりが少なく			9	56.3%
4	その他 ( )			0	0.0%

設問-④	普段、近所の人に自分から進んであいさつをしていますか。	回答数	26	小計	比率
1	進んでしている			14	53.8%
2	時々する			12	46.2%
3	あまりしない			0	0.0%

設問-⑤	あまりしないと答えた人は、理由は何ですか。	回答数	4	小計	比率
1	恥ずかしいから			2	50.0%
2	めんどくさいから			2	50.0%
3	返事が返ってこないから			0	0.0%
4	その他 ( )			0	0.0%

設問-⑥	犬迫地域の、夏祭り・運動祭等の行事に参加したことがありますか。	回答数	27	小計	比率
1	参加している			8	29.6%
2	時々参加している			9	33.3%
3	参加していない			10	37.0%

設問-⑦ 「参加していない」人にお尋ねします。理由は何ですか。		小計	比率
1	塾に行っている	0	
2	部活動がある	9	
3	興味がない	1	
4	その他（入佐に住んでいるため）	0	

設問-⑧ 犬迫をよくするために、どのようなことをしたいと思いますか。（2つまで）		小計	比率
1	自分からあいさつをする	17	
2	まちをきれいにする（ごみ拾い、清掃作業等）	9	
3	地域行事への積極的参加	5	
4	お年寄りの手伝い	4	
5	その他（ ）	1	

設問-⑨ 犬迫地域の良いところは、何だと思いますか。		小計	比率
1	自然（緑）がいっぱいある	20	
2	昆虫など生きものがたくさんいる	4	
3	優しい人がたくさんいる	6	
4	その他		

設問-⑩ 犬迫地域で不便だと思うことは何ですか。		小計	比率
1	お店が近くにない	17	
2	交通の便（バスなど）が少ない	20	
3	遊びが少ない	5	
4	通信環境（インターネットなど）が悪い	4	
5	その他（鹿児島中央駅行きのバスが無いいため作って欲しい）	1	

## 2 犬迫地域の将来のことについてお伺いします。

設問-① 大人になった時、犬迫地域がどんな地域になっていたら良いと思いますか。（複数回答可）		小計	比率
1	自然を大切にす地域	9	
2	人が訪れ、活気のある地域	5	
3	沢山の人が住んでいる地域	5	
4	住むのに便利な地域	17	
5	お互いに助け合う地域	3	
6	地域行事を大切にす地域	2	
7	働く場所がある地域	1	
8	その他（ ）	0	

設問-② 大人になっても犬迫地域に住みたいと思いますか。		回答数	21	小計	比率
1	住みたいと思う	3		3	14.3%
2	いずれは住みたい	3		3	14.3%
3	住みたくない	4		4	19.0%
4	わからない	11		11	52.4%

## 3 犬迫町郷土芸能の事についておたずねします。

設問-① あなたは、「棒踊り」を踊ったことがありますか。		小計	比率
1	ある	14	
2	ない	10	



設問② 郷土芸能の「棒踊り」を保存する事は必要だと思いますか。		小計	比率
1	必要である	18	
2	必要ない	5	
設問③ 必要であると回答した人におたずねします。			
「棒踊り」を保存するためにはどうすれば良いと思いますか。		小計	比率
1	保存会をつくり大人と子供と一緒に練習する	7	
2	踊りを発表する機会を増やす	12	
3	中学生や高校生・大学生にも参加してもらおう	0	
4	その他 ( )	1	

犬迫地域まちづくりアンケート  
調査結果小学生(5年生6年生)用

令和3年10月20日

調査対象人数 15 有効回答人数 15 総合回収率 100.0%

1 あなた自身のことについておたずねします。

設問-① あなたのお住まいは、どこですか。 回答数 15 小計 比率

1	犬迫町	8	53.3%
2	犬迫町外	7	46.7%

設問-② あなたは、何年生ですか。 回答数 15 小計 比率

1	5年生	11	73.3%
2	6年生	4	26.7%

設問-③ あなたは、男の子ですか。女の子ですか。 回答数 15 小計 比率

1	男の子	5	33.3%
2	女の子	10	66.7%

設問-④ あなたは、登下校中や近所で遊んでいるとき<sup>コッ</sup>怖いと思った事がありますか。 回答数 15 小計 比率

1	思ったことがある	1	6.7%
2	時々ある	1	6.7%
3	ない	13	86.7%

設問-⑤ <sup>コッ</sup>怖いと思った、時々思ったことがある人は、どんなとき思いましたか。 回答数 2 小計 比率

1	車がたくさん通って <sup>コッ</sup> 怖い	0	0.0%
2	知らない人に声をかけられた	0	0.0%
3	明かりが少なくて <sup>コッ</sup> 怖い	0	0.0%
4	その他 ( イノシシやヘビが出た )	2	100.0%

設問-⑥ 普段、近所の人に自分から進んであいさつをしていますか。 回答数 14 小計 比率

1	進んでしている	11	78.6%
2	時々する	3	21.4%
3	しない	0	0.0%

設問-⑦ 犬迫地域には、夏祭りや秋の運動祭りなどいろいろな行事がありますが、参加していますか。 回答数 16 小計 比率

1	参加している	12	75.0%
2	時々参加している	4	25.0%
3	参加していない	0	0.0%

設問-⑧ 犬迫地域を良くするために、どのようなことをしたいと思いますか。(2つまで) 小計 比率

1	あいさつをする	4	
2	ゴミ拾いなどまちをきれいにする	11	
3	お年寄りの手伝いをする	2	
4	地域行事への積極的に参加する	4	

設問-⑨ 今の犬迫地域で良いと思う事は何ですか。〔複数回答可〕 小計 比率

1	自然が豊かでみどりの山並みが多い	12	
2	昆虫やカエル、野鳥など生きものがたくさんいる	6	
3	優しい人がたくさんいる	7	
4	楽しい行事がたくさんある	5	
5	その他 ( )	0	

設問-⑩ 今の犬迫地域で嫌いだと思う事は何ですか。(2つまで)				小計	比率
1	遊び場がない			3	/
2	車がたくさん通っている			0	/
3	ゴミがあちこちですてである			9	/
4	お店が近くにない			6	/
5	楽しい地域行事が少ない			0	/
6	その他 ( 嫌いなところはない )			1	/
<b>2 大人になった時・将来のことについておたずねします</b>					
設問-① 犬迫地域がどんな地域になっていたら良いと思いますか。〔複数回答可〕				小計	比率
1	自然を大切にする地域			12	/
2	人が訪れ、活気のある地域			7	/
3	たくさんの人が住む地域			3	/
4	住むのに便利な地域			1	/
5	地域行事を大切にする地域			4	/
6	お互いに助け合う地域			9	/
7	働く場所がある地域			2	/
8	その他 ( )			0	/
設問-② 大人になっても犬迫地域に住みたいと思いますか。				回答数	11
1	住みたいと思う			2	18.2%
2	いずれは住みたい			2	18.2%
3	住みたくない			0	0.0%
4	わからない			7	63.6%
設問-③ 「住みたくない」と回答した人におたずねします。理由は何ですか。				小計	比率
1	交通や買い物が不便だから				/
2	都会で生活してみたい				/
3	イカ田舎だから				/
4	世界中で仕事がしたいから				/
5	その他 ( )				/
<b>3 犬迫町郷土芸能の事についておたずねします。</b>					
設問-① あなたは、「棒踊り」を踊ったことがありますか。				回答数	11
1	ある			11	100.0%
2	ない			0	0.0%
設問-② 郷土芸能の「棒踊り」を保存する事は必要だと思いますか。				回答数	10
1	必要である			10	100.0%
2	必要ない			0	0.0%
設問-③ 必要であると回答した人におたずねします。 「棒踊り」を保存するためにはどうすれば良いと思いますか。				小計	比率
1	保存会をつくり大人と子供と一緒に練習する			1	/
2	踊りを発表する機会を増やす			7	/
3	中学生や高校生・大学生にも参加してもらう			4	/
4	その他 ( )			0	/

## 2 プラン策定委員

役 職 等			氏 名
1	委員長	犬迫地域コミュニティ協議会 会長	今和泉 哲 志
2	副委員長	// 副会長	蓑 輪 忠 博
3	委 員	// まちづくり部会 部会長	下入佐 秀 一
4	委 員	// // 副部会長	松 木 義 和
5	委 員	// 福祉安全部会 部会長	内 野 信 治
6	委 員	// // 副部会長	藤 崎 和 枝
7	委 員	// 社会体育部会 部会長	今 森 智 子
8	委 員	// // 副部会長	上入佐 ひとみ
9	委 員	// 社会・青少年育成部会 部会長	蓑 輪 忠 博
10	委 員	// // 副部会長	木 原 沢 子
11	委 員	// 農業振興部会 部会長	窪 雅 孝
12	委 員	// // 副部会長	古 野 剛
13	書 記	// 書記会計	脇 美千子
14	庶 務	// 事務局職員	吉 村 隆 子

令和3年4月より会議を重ね、町民の皆様にはアンケート調査にご協力いただきました。また14名の委員だけでなく、各町内会長及び犬迫小学校並びに河頭中学校からも様々なご意見や助言をいただき、犬迫地域コミュニティプランが完成しました。

ご協力いただきましたこと、心より深く感謝申し上げます。

令和4年4月